

公益財団法人日本精神衛生会 平成 30 年度 事業計画

1. メンタルヘルスの集い(第 33 回日本精神保健会議)の開催

今日の社会が抱えるこころの健康に関するさまざまな問題をテーマに、現状や課題、問題点をあぶり出し、その対策や社会的施策の必要性などを一般市民とともに考えるフォーラムを開催する。

日 時：平成 31 年 3 月 2 日（予定）

会 場：有楽町朝日ホール(予定)

テーマ：未定（今後の理事会で決定）

2. 精神保健シンポジウムの開催

全国の主要都市において、その地域の大学・精神保健福祉団体などと共催し、地域が直面する精神保健に関する課題をテーマにシンポジウムを開催する。

(1) 第 73 回精神保健シンポジウム

共 催：岡山大学大学院精神神経病態学教室（山田了士教授）

日 時：平成 30 年 5 月～7 月

会 場：岡山大学ホール

テーマ：未定

(2) 第 74 回精神保健シンポジウム

共 催：未定

日 時：平成 30 年下半期

会 場：未定

テーマ：未定

3. 広報誌「心と社会」の発行

「メンタルヘルスの集い」「精神保健シンポジウム」の内容を収録するとともに、今日の精神医療・保健・福祉が直面する重要課題を取り上げ、国内や海外の精神保健福祉に関する最新情報を掲載し年 4 回発行する。

(各号 A5 判 130 ページ程度)

- ・ 172 号 平成 30 年 6 月中旬発行予定
- ・ 173 号 平成 30 年 9 月中旬発行予定
- ・ 174 号 平成 30 年 12 月中旬発行予定
- ・ 175 号 平成 31 年 3 月中旬発行予定

4. 精神保健福祉関係冊子の出版

(1) 小冊子「こころの健康シリーズⅦ 21 世紀のメンタルヘルス」の No. 9～No. 12 を以下の予定で発行する。(各 B 5 判 8 ページ)

- ・ No. 9 平成 30 年 6 月中旬発行予定
- ・ No. 10 平成 30 年 9 月中旬発行予定
- ・ No. 11 平成 30 年 12 月中旬発行予定
- ・ No. 12 平成 31 年 3 月中旬発行予定

(2) 「図説・日本の精神保健運動の歩み」改定増補版の発行

当会は 2002 年に、東京帝国大学呉秀三教授が当会の前身の精神病患者慈善救済会を設立（1902 年）して 100 年になるのを記念して「図説・日本の精神保健運動の歩み」を発行した。この「図説・日本の精神保健運動の歩み」は、わが国の精神保健運動史を記録した極めて貴重な資料となるものだが、発行してから 15 年以上が経過している。そこで、平成 30 年（2018 年）は呉秀三が名著「精神病患者私宅監置ノ実況及ビ其統計的観察」を刊行（1918 年）してから 100 年となるのを機に、「精神病患者私宅監置ノ実況及ビ其統計的観察」刊行 100 周年記念として、この 15 年間の精神保健に関する法令・条例の施行や様々な出来事・動き等を追加した改定増補版を発行する。樋口輝彦理事が編集委員長となり、外部の有識者を編集委員に迎えて、平成 29 年度から編集作業を開始している。

5. 映画「夜明け前―呉秀三と無名の精神障害者の 100 年」の製作

「精神病患者私宅監置ノ実況及ビ其統計的観察」刊行 100 周年記念事業のひとつとして、呉秀三の実績を紹介し、精神医療・保健・福祉の重要性を啓発するためのドキュメンタリー映画を映画製作に実績のあるきょうされんと共同で製作する。実際の製作は有限会社イメージ・サテライトに依頼し、平成 29 年度より取材・ロケなどに着手している。

6. 精神保健福祉団体との提携・協力

日本精神保健福祉連盟、都道府県精神保健協会、WFMMH など関連諸団体の活動に協力し、併せて情報交換を密接に実施する。